

ECO 番号	ECO20140811
概略内容	<p>PCI ADボードドライバーにおいて、ステータスを取得する関数の実装に誤りがあった。</p> <p>その内容は</p> <ol style="list-style-type: none">1 サンプリング動作中／サンプリング停止中を判別するための戻り値が真逆である2 上記ステータス判別を行うに際して、サンプリング動作開始コマンド実行中に（コマンドが発行されてから完了するまでの間という事）この関数を発行すると、微妙なタイミングによってサンプリング動作中というステータスが得られたり、サンプリング停止中というステータスが得られたりするものである。（特にマルチコアCPUにおいて現象が顕著に現れた） <p>対象ADボードは以下の2種類である。</p> <ul style="list-style-type: none">・FCAD108SPCI・FCAD412PCI
変更前	上記に示す如く、サンプリング動作中／停止中の戻り値が真逆になっていた。また、サンプリング開始関数とステータス取得関数との間で排他制御が不完全だった。
変更後	ステータス取得関数の戻り値を仕様書どおりの形にすると共に、サンプリング開始関数とステータス取得関数との間でクリティカルセクション制御を行い、概略内容その2に対する保証を行った。